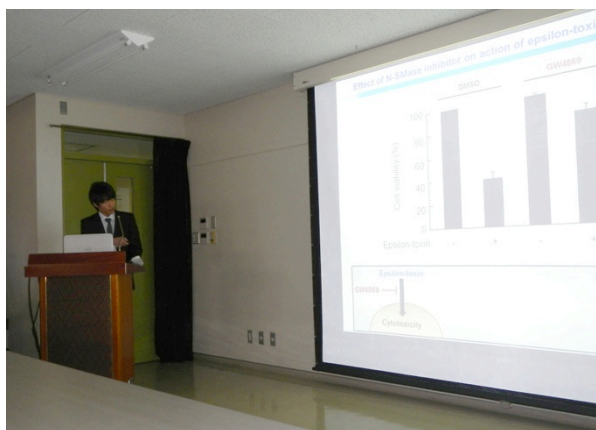


2014年3月18日

薬学系大学院博士課程(4年制)

2年生による中間発表会

微生物学教室から2名のD2が、薬学部の中間発表会で発表しました。2年間の研究成果を発表し、質疑が活発に行われ、今後の研究に多いに、参考になりました。



高岸照久君：演題 「ウエルシュ菌ε毒素のオリゴマー形成機構の解析」



宮本和明君：演題 「腸管病原性ウエルシュ菌F5603株に存在するバクテリオシン遺伝子保有プラスミドについて」